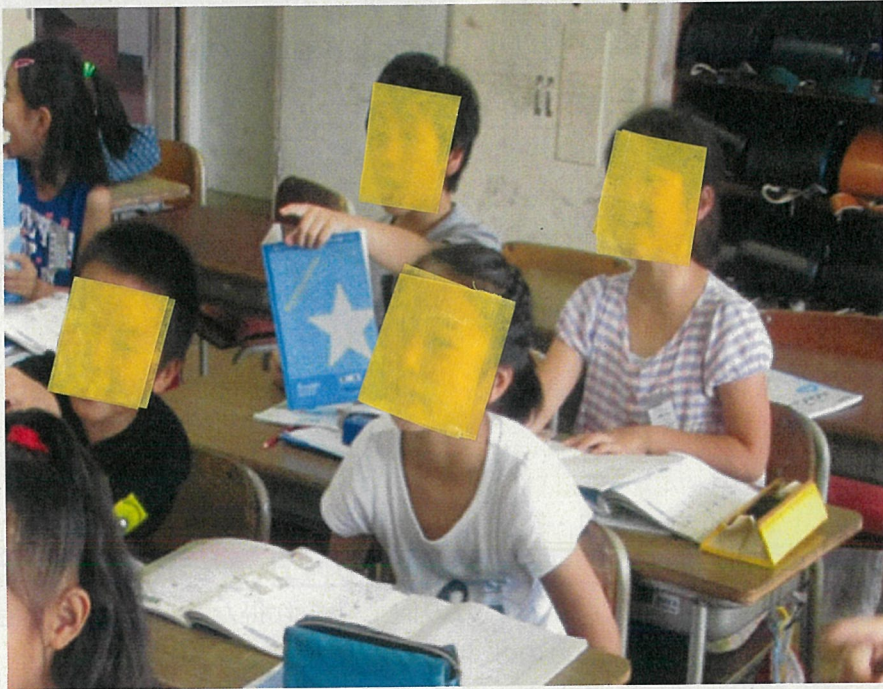


資料編



黒須小学校・黒須中学校

〔施設分離型一貫教育（1中1小）〕



1 研究主題

「知・徳・体の調和のとれた児童生徒を育成する小中一貫教育の推進」

2 主題設定の理由

子供たちの「生きる力」＝知・徳・体の調和のとれた力を高めていくには、**① 学校の落ち着き**と**② 日々の授業の質の向上**の2つが大前提となる。この大前提なくして、子供たちの力の向上はあり得ない。まさに「生きる力」を育み、高めていくための“車の両輪”である。

この2つの大前提を確固たるものとするために、小中一貫教育の手法を用いて、9年間を見通しながら小中で継続的に取り組んでいくことが効果的であると考えた。

その際、黒須小・中両校の間には約1.5 kmの距離（徒歩20～30分程度）があり、児童生徒や教員同士が頻繁に往き来することには制約があるため、次の「3本の柱」に取組をあえて焦点化し、それらの徹底化を図ることで成果をあげようとするのが、本学区の【施設分離型小中一貫教育】である。

「3本の柱」とは、

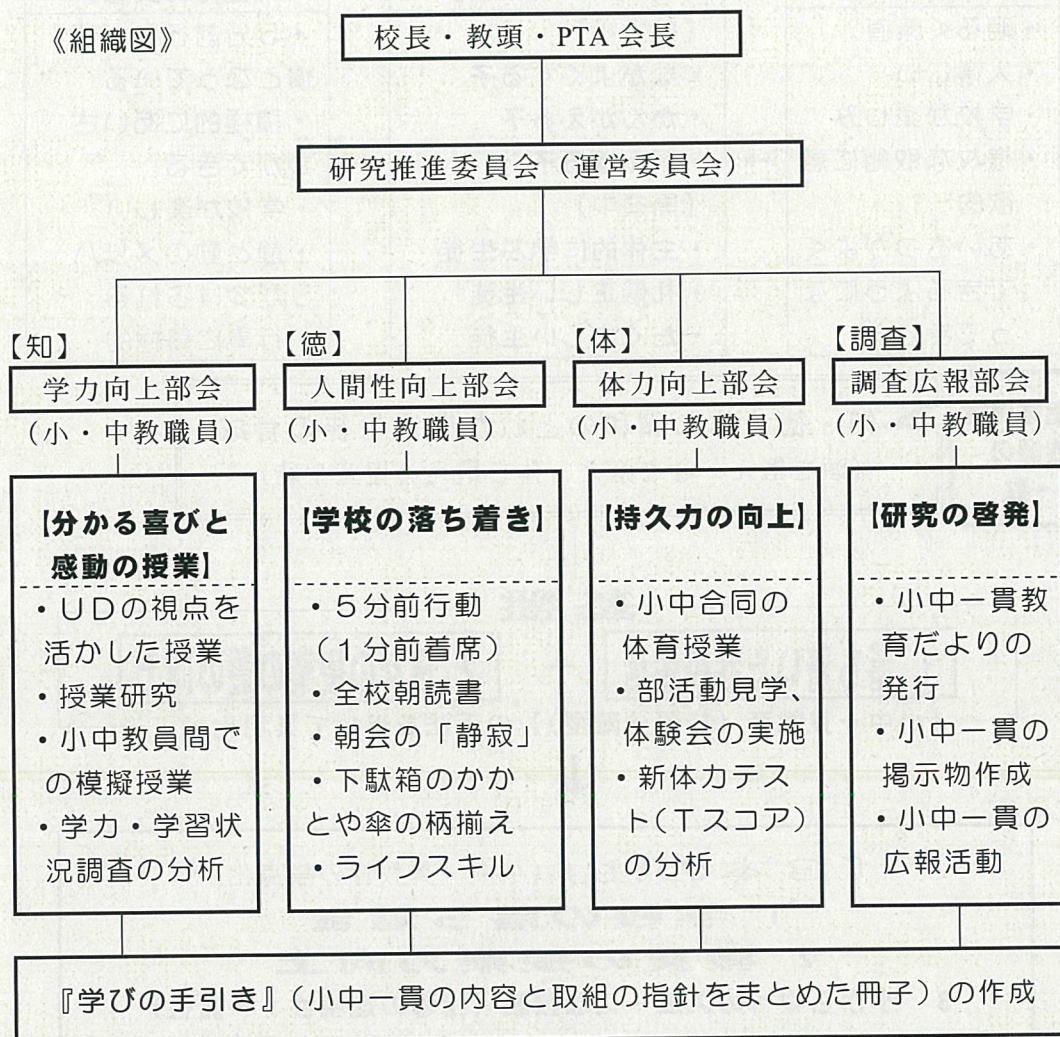
- 1 学校の落ち着き
- 2 教員の授業力向上
- 3 小から中へのスムーズな接続
(指導の連続性・一貫性)

である。

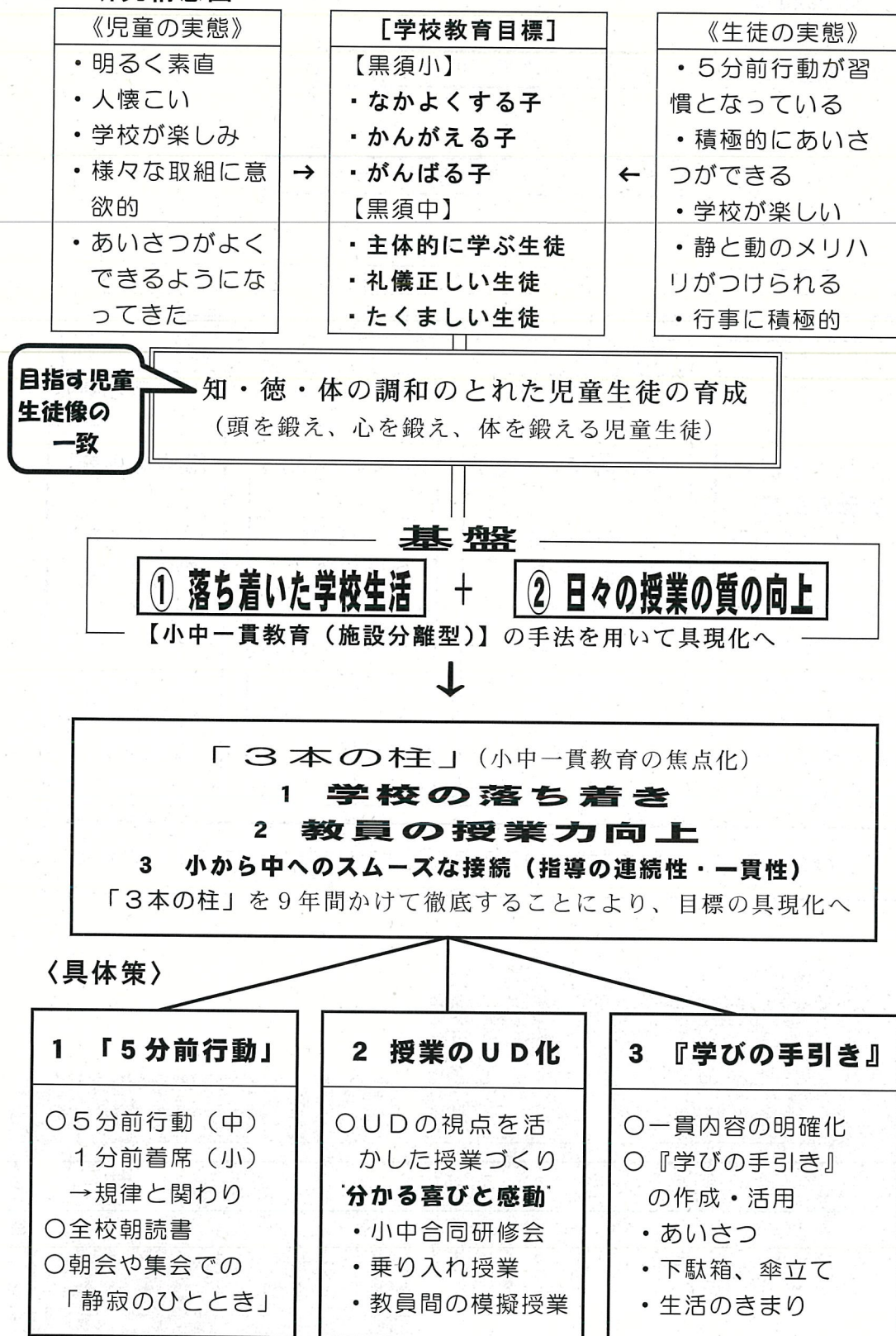
この「3本の柱」の徹底化を図るべく、2年間、小中教職員の協働により研究と実践を重ねてきた。



3 研究組織



4 研究構想図



《事業実施計画》（平成27年度）

月 日	事業内容	場 所	対 象
5月 8日	小中合同あいさつ運動	黒須小学校正門	中：担当生徒 小：全校児童
(1学期) 5月中旬～	黒須中教員の小学校での一日研修	黒須小 黒須中	中：黒須中教員 中：1年中心
7月 6日	乗入れ授業（授業へのTT参加）	黒須中	黒須小中高倉小
6月 9日		黒須中	黒須小中全教員
6月 16日	小中連絡会	黒須中学校	小中保護者
6月未定日	小中一貫教育授業研究中間発表会	黒須小学校	中2生徒
7月7日～ 9日	小中合同家庭教育学級：人権教育	黒須小学校正門	中：担当生徒 小：全校児童
7月 10日	社会体験チャレンジ	黒須小学校	小中三役
7月 14日	小中合同あいさつ運動	黒須中学校	小中全職員
7月 24日		黒須中学校	小中全職員
8月 25日	小中一貫三役会議		
9月 10日	小中一貫合同研修会	黒須小学校正門	小中全職員
	小中一貫合同研修会		中：担当生徒
10月 9日	小中合同あいさつ運動	黒須小学校正門	小：全校児童 中：担当生徒
11月 6日		黒須中・市武道館	小中全職員
11月 10日	小中合同あいさつ運動	黒須小学校正門	小：全校児童 中：担当生徒
	小中一貫教育 本発表		
12月 10日	小中合同あいさつ運動	黒須小学校正門	小：全校児童 中：担当生徒
12月 24日	小中合同あいさつ運動	黒須小学校	小中三役
2月 5日		黒須小学校	黒須小中全職員
2月 12日	小中一貫三役会議	黒須中学校	小6児童全員
2月 16日		黒須中学校	小6児童保護者
2月 24日	小中連絡会	黒須中学校茶室等	小6児童全員
3月 3日	部活動見学会	黒須中学校	小6児童全員
3月 22日	新入生一日入学・保護者会	黒須小学校	小中三役
3月 24日	中1盆点前披露 部活動体験会 小中一貫三役会議 小学校卒業式	黒須小学校	中学代表生徒

《具体的な取組の内容》（平成27年度）

(1) 教職員の交流

① 小中連絡会

ア 回数：2回

イ 実施時期：6月、2月

ウ 内容：授業参観・小中教員合同での模擬授業・情報交換



② 小中合同研修

ア 回数：4回

イ 実施時期：6月、7月、8月、11月

ウ 内容：部会研修、発表資料作成、11月6日発表会（本発表）

③ 乗り入れ授業

④ その他

- ・小中合同三役会議
- ・小中合同懇親会

(2) 児童生徒の交流

① 合同行事

- ・小中合同での朝のあいさつ運動（小学校の校門付近）
- ・小学校卒業式への中学校代表生徒の参加

② 合同授業

- ・保健体育科：中学校3年 + 小学校6年

③ その他



- ・盆点前披露（小から中へ）
- ・部活動見学会（小から中へ）
- ・部活動体験会（小から中へ）
- ・「一日入学」での校歌指導（小から中へ）
- ・小学校フェスティバルでの吹奏楽部演奏（中から小へ）
- ・中2社会体験チャレンジ（中から小へ）

(3) 地域・保護者の交流

- ・小中合同家庭教育学級（6月）

(4) 中学校の取組をモデル化した小学校における取組

「5分前行動」（中） → 「1分前着席」（小）

朝会や集会時の「静寂のひととき」（中） → 朝会での無言移動・整列（小）

傘立ての、傘の柄の向き揃え（中） → 傘の柄の向き揃え（小）

「無言清掃」コンクール（中） → 無言清掃を目指した取組（小）

5 特色ある取組

(1) 「5分前行動」



学校の落ち着き・秩序

「5分前行動」（中学校）・「1分前着席」（小学校）を定着、進化させることによって、学校に落ち着きと秩序を生み出す。

また、各授業前5分間の「ゆとり」を有効に活用し、児童生徒同士が、または教員が児童生徒と何気ない会話をするなど、徹底的に関わることで信頼関係と絆を深める。

中：5分前行動



小：1分前着席



朝会の静寂



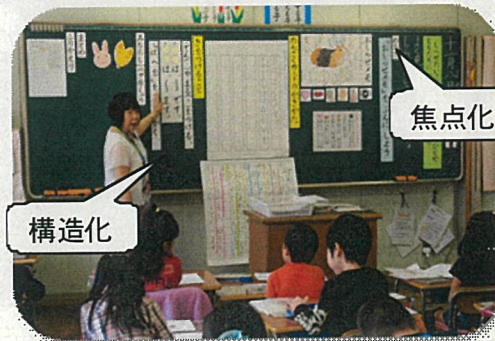
朝読書

(2) 「UDの視点に立った授業づくり」



教員の授業力向上

UDの4つの視点を常に意識した授業づくりを行う。どんな子供にも「わかる喜びと感動」を与えられるような授業を展開するために、職員研修として、小中合同での模擬授業を積極的・計画的に推進する。



構造化

焦点化



共有化

《黒須小学校・中学校 教職員合同研修プログラム》

①研修テーマ 「**模擬授業で実践力を高めよう！**

～ 教員集団も、アクティブ・ラーニング！ ～

②研修の柱とねらい

【UDの視点に立った授業づくりを研究することにより、授業力の向上を図る】

《柱となる取組》

教員同士による「模擬授業」の実践

《ねらい》

- ・教員のやる気と参画意識を高める。
- ・教員の思考力・表現力を高める。
- ・UDの視点とスキルを身に付ける。
- ・小中教員間のコミュニケーションを一層豊かにする。



③事前の取組

i) 研修までに小中教員が『学びの手引き』を熟読し、その学区の小中一貫教育の重点や共通指導事項、教室環境や授業におけるUDの視点等について、共通理解を図っておく。

ii) 小中教員による「模擬授業」を展開するためのグルーピング（部会分け）を行っておく。

例：①「知」部会 ②「徳」部会 ③「体」部会 ④「調査・広報」部会

iii) 「模擬授業」の指導案（または授業構造案・授業デザイン）を作成しておく。

④研修の流れ

i) 全体会（研修の趣旨や方法の説明等）

ii) 各部会（『学びの手引き』の該当箇所や指導案の確認、「模擬授業」の展開、研究協議）

iii) 全体会（各部会からの報告による、成果と課題の共有）



(3) 『学びの手引き』の完成と活用 → 小から中へのスムーズな接続

昨年度から検討を重ねてきた一貫すべき指導内容を『学びの手引き』としてまとめることにより、小中で共通して指導すべき内容を明確にし、小中の接続の円滑化を図る。

この指導の一貫性によって児童生徒に安心感が、保護者には信頼感が生まれ、「中1ギャップ」の解消につながっていく。

〈一貫させる指導事項の例〉



かかとを下駄箱の縁に揃えます



傘の柄の向きも揃えます

6 成果と課題

小学校のある教員の話である。

先日朝会で、中学校がキャンペーンとして取り組んだ「無言清掃」の動画を全校児童に紹介したんです。すると低学年の児童たちからも、「自分たちもやってみたい!」「先生、今日からすぐにやってみよう!」などの前向きな発言が相次ぎ、実際、すぐに「無言清掃」にチャレンジしてみたんです。

その結果、「作業がはかどる」「友達とのいざこざがなくなった」…といった取組のメリットが児童たちから多数寄せられました。

小学生からすると、中学校の「お兄さん・お姉さんたち」はあこがれの存在であり、同じ取組にチャレンジすることで誇らしい気持ちや達成感を感じて、自信が持てるようになるんですね。

中学校の取組を紹介していただいて良かったです…

これこそ、小中一貫教育の成果を象徴する例である。

小学校でやっていることを中学校でも受け継ぐ・継続する、また逆に、中学校で取り組んでいることを小学校に広める・・・「学校のよさ（重点）を一貫させる」という、本学区【施設分離型一貫教育】の真骨頂がまさにここに示されている。

本学区の取組の成果をまとめると、以下のようになる。

1. 学校の落ち着き

- ・「5分前行動」（「1分前着席」）の習慣化
- ・全校朝読書の定着（静けさの中での1日のスタート）
- ・朝会・集会への無言移動と、全校生徒で生み出す数分間の「静寂のひととき」
- ・学校が落ち着いていることが基盤となつての、高い「学級満足度」

2. 教員の授業力の向上

- ・ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりへの意識改革
- ・小中教員の相互乗り入れ、「模擬授業」（合同研修）による実践力の向上
- ・県学力・学習状況調査や「新体力テスト」等での着実な伸び

3. 『学びの手引き』に基づく、一貫性・連続性のある指導

（小から中へのスムーズな接続）

- ・「中1ギャップ」の解消：不登校やいじめの未然防止
- ・黒須小の6年生は、「6年生アンケート」で、中学入学にあたって「不安がある」児童の割合が市内で最も低いという結果

一方、課題としては、

1. 今後、教職員が入れ替わっても、目指す児童生徒像や指導の重点等を一貫させ、『学びの手引き』に則った指導を継続していくこと
2. 小中一貫の「柱」としている「5分前行動・静寂・あいさつ」を、家庭や地域にも広め、三者一体となった協働での取組に発展・進化させていくこと
3. 小中の教員が複数で指導にあたる授業において、TTとしての役割・機能・在り方をさらに充実・発展させること

…などがあげられる。

【ご指導いただいた先生方】

明星大学人文学部心理学科 教授

小貫 悟 先生

埼玉県立総合教育センター 指導主事

高橋 雄一 先生

入間市児童センター 所長

塩野 育子 先生

【研究に携わった教職員】

平成27年度

黒須中学校

横山 義武	富井 弘	熊谷 雅人	三浦 光	増田 綾花
田中 久美子	糸賀 義雄	市川 正直	滝沢 達也	宮沢 松男
岩永 唯	吉武 恵	植島 千香子	伊藤 広和	君塚 健太
多々見 麻里子	吉田 玲子	松井 信男	小川 孝	浅野 理絵子
山本 敏江	田中 英子	谷崎明香		

黒須小学校

武藤 敦	原 政幸	武田 功一	高杉 美佐子	日高 綾子
武市 幸子	草野 優加	寺沢 陽子	田端 哲也	根本 章太
金井 弘幸	伊藤 尚美	横手 伸次	鈴木 愛子	橋本 美鈴
宮崎 保之	高橋 恒介	小澤 晶子	猪瀬 慎一郎	山田 正史
石坂 恵	原 真美	寺井 聖子	宮岡 知子	白井 眞佐代
山下 恵子				

平成26年度

黒須中学校

横山 義武	富井 弘	黒澤 真一郎	滝沢 達也	宮沢 松男
吉武 恵	市川 正直	田口 あゆみ	伊藤 広和	大沼 誠
多々見 麻里子	君塚 健太	吉田 玲子	瀧本 一義	糸賀 義雄
増田 綾花	熊谷 雅人	松井 信男	山崎 雅夫	藤田 富美子
垣内 美奈子	河野 ゆかり	谷崎 明香		

黒須小学校

渡邊 直基	原 政幸	武田 功一	武市 幸子	木立 めぐみ
秋山 真理子	塩田 真彩	鈴木 愛子	寺沢 陽子	高杉 美佐子
根本 章太	金井 弘幸	塚本 純	日高 綾子	田端 哲也
横手 伸次	宮崎 保之	佐藤 俊弘	林 史恵	橋本 美鈴
常盤 理紗	原 真美	寺井 聖子	宮岡 知子	白井 眞佐代
山下 恵子				

小中連携通信

豊かな心とやる気・自信をはぐくむ学校

平成25年6月28日

入間市立黒須小学校

学校長 渡邊 直基

今年度の小中連携がスタート

平成25年度、入間市教育委員会の重点施策にある「幼保・小・中の交流の連携の推進」をうけて、本校では、保・幼・小・中の学校間の接続をさらに円滑に推進できるよう取り組みを進めます。これまで、黒須中学校との交流を行ってきましたが、さらにその内容の充実を図っていきます。

6月12日（水）に黒須中学校にて、小中連絡会が行われました。中学校の授業を参観し、その後、テーマに分かれて分科会が行われました。
（音楽の授業の様子）



小中合同で取り組むこと

小中9年間で子ども達を育てていく視点で、同じ歩調で取り組む事項を決めました。

- 学習用具を準備し、チャイムで授業をはじめます。
- 移動は静かに落ち着いて移動
- 進んで清掃（当番活動）に取り組む

これらのことについて、分科会にて話し合いました。小学校と中学校の共通理解・共通行動を確認しました。



今年度の予定

- 7月…黒須中学校体験チャレンジ(3日間)
- 8月…小中連絡会(生徒指導に関する研修会)
- 11月…「小中一貫校全国サミットinつくば」

校長出席

- 2月…小中連絡会(黒須小学校にて)
 - 黒須中学校部活動見学(6年生)
 - 黒須中学校1日入学(6年生)
 - 黒須中学校出前授業(6年生)

これらの取り組みをとおして、小学校と中学校のスムーズな接続を図ります。



小中連携通信

豊かな心とやる気・自信をはぐくむ学校

平成26年3月18日

入間市立黒須小学校

学校長 渡邊 直基

小中連携の取組

今入間市内全小中学校で小中一貫教育が始まります。今年度の黒須小中の取組を紹介します。

小中連携学校訪問（静寂の中でスタート）

黒須小学校の教員が2月に黒須中学校を訪問しました。この日は、講話朝会でした。横山校長先生から、部活動を例に「打ち込めること」について講話がありました。静寂の中で1日のスタートが始まる様子を見ることができました。朝会だけでなく、朝読書や5分前行動など、学ぶことが多くありました。



小中連絡会（2月5日 黒須小学校にて）

中学校の先生が、授業を参観し、その後テーマごとに分かれて、話し合いが行われました。小中が共通理解のもと、共通行動すること、情報交換が行われました。中学入学に対し、スムーズに接続が図れることをねらいとしています。



出前授業（算数・社会）

中学校へのスムーズな接続を図る取組の1つです。中学校の先生が6年生に授業をしていただきました。いつもとは少し違い、中学生になった気分になった児童もいたかもしれません。



中学1日入学、部活動見学



中学校生活を正しく理解し、関心を持たせることをねらいとして、中学校1日入学、部活動見学が行われました。緊張しながらも、中学校生活に意欲を持つことができました。

小中一貫通信

豊かな心とやる気・自信をはぐくむ学校

平成26年6月20日

入間市立黒須小学校

学校長 渡邊 直基

今年度の小中一貫がスタート

昨年度より行われている小中一貫教育に関する取組が今年度もスタートしました。黒須小中の教員が連携を深め、協力体制の確立を目指すことにより、落ち着いた学校、わかる授業の推進を図っていきます。小・中の学校間の接続をさらに円滑に推進できるよう取り組みを進めます。これまで、黒須中学校との交流を行ってきましたが、さらにその内容の充実を図っていきます。

6月11日（水）に黒須中学校にて、小中連絡会が行われました。中学校の授業に小学校の教員が参加し一緒に授業を展開しました。その後、テーマに分かれて小中の先生方が分科会で小中一貫教育について話し合いました。



＜音楽の授業 1年2組＞



＜社会の授業 1年1組＞



＜英語の授業 3年2組＞

小中合同で取り組むこと

小中9年間で子ども達を育てていく視点で、同じ歩調で取り組む事項を決め、共通理解、共通行動を図り、知・徳・体の調和のとれた児童を育成します。

4つの部会に分かれ、話し合いをとおして、理解を深めていきます。

○「知」学力向上部会

わかる授業、小中乗入授業、児童の支援、学力向上

○「徳」人間性向上部会

学習規律、生徒指導、児童生徒の交流

○「体」体力向上部会

体力の向上、部活動・先輩に対する不安の解消、家庭教育合同開催

○調査・広報部会

小中一貫掲示物、たよりの発行



「知」学力向上部会



「徳」人間力向上部会



「体」体力向上部会



調査・広報部会



全体会での様子

小中乗り入れ授業

小学校の教員が中学校で、中学校の先生が小学校で一緒に授業を行い、わかる授業のを展開し、学力の向上を図ります。

(中学校の先生が小学校へ)



社会の先生、音楽の先生と合同で授業を展開してくれました。専門的な話もしていただき、学習内容が深まりました。

(小学校の先生が中学校へ)



小中一貫あいさつ運動

今月の黒須小だよりでもお知らせしたように、黒須小で毎月10日に行っているあいさつ運動に今年度から中学校も参加して行います。5月9日(金)は黒須中のバレー部、相撲部、野球部の生徒も参加してくれました。1日のスタートを元気なあいさつで始めることは、子どもたちにとっても素晴らしいことだと思います。

今年度は、7月、9月、10月、11月、12月が小中合同で行います。



小中一貫通信

豊かな心とやる気・自信をはぐくむ学校

平成26年10月30日

入間市立黒須小学校

学校長 渡邊 直基

黒須中学校 出前授業(10月21日)

小中一貫教育に関する取組として、黒須中学校の体育科の先生(伊藤先生、増田先生)と中学3年生が来校し、6年生と合同で体育の授業をしました。授業の内容は「集団行動」と「集団走」です。はじめは緊張気味だった6年生でしたが、中学生の優しい指導に、大きな声を出し、取り組むことができました。黒須小中の児童・生徒間における授業での交流は、今年度、初めての取組になります。このことは、小・中の学校間の接続を円滑に推進するために、とても有効な取組です。小学校生活も残り半年を切った6年生にとって、中学校をより意識する出前授業になったと思います。



5分前行動…黒須中学校の
スタンダード

中学3年生のお手本
さすがです!



中学生による
集団走の指導



練習を繰り返しました

成果の発表

授業のまとめは生徒の言葉で



(児童の感想)

○集団走では、チームワークよく、大きな声で、足もそろい、本当にかっこいいなと思いました。中学3年生の人たちにやさしくしてくれて、はやく中学生になりたいなと、改めて感じました。

○小学校と中学校では、準備運動も違い、礼の仕方も違って難しいと思いました。集団走では、中学生が縦横そろっていて手本になりました。中学生になったら、またがんばりたいです。

○集団走は少し難しく、とてもかっこ良いものでした。授業のはじめのあいさつや、声出しがかっこ良くて、わたしもそんな風になりたいと思いました。授業とそうでないときのメリハリや、6年生に対する態度で見習わなければいけないことがいくつもありました。

○私は上に姉や兄がいないので、中学校のことはあまり知らなかったもので、中学校のことが知れて良かったです。集団走も足もそろっていて声も大きくてすごいと思いました。私もあんな中学生になりたいです。

(運動会片づけ協力)



9月27日に行われた運動会で、会場の片づけに黒須中学校の男子バスケットボール部の生徒たちが協力してくれました。本部側のテントを全て片づけてくれました。手際よく、気持ちよく取り組んでくれました。ありがとうございました。

(小中合同あいさつ運動 9月 10月)



部活動のユニフォーム姿で参加してくれました。

小中一貫通信

豊かな心とやる気・自信をはぐくむ学校

平成27年1月13日
入間市立黒須小学校
学校長 渡邊 直基

小中合同授業研究会「道徳」12月8日 月曜日 第5校時 6年2組 宮崎先生 けいたい電話を持たせない

「生活習慣の大切さを知り、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛ける」ことをねらいとして、望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制に心掛け調和のある生活ができる児童の育成を目指した授業が展開されました。

今回は、黒須中学校と小中一貫教育の取組として、小中合同で行われました。研究協議会では、本時の学習指導に関して、グループごとに話し合いをしました。



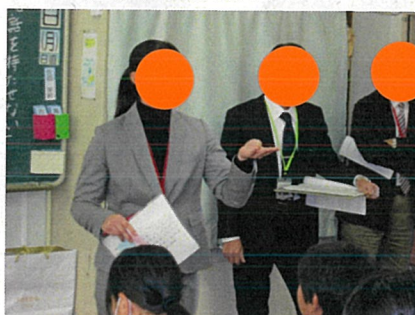
個人の考えをもつ



小集団



全体



中学校の先生による説話



研究協議会の様子

小中合同あいさつ運動 12月10日（水） コバトン来校



毎月10日をあいさつ運動の日と位置づけて、これまで取り組んできました。今年度は、小中一貫教育推進の視点から、小中合同で取り組んでいます。今回、バスケットボール部の生徒はユニフォーム姿で凍えるような寒い日の中のあいさつ運動でしたが、なんとコバトンが来校しました。子どもたちは、最初驚いた様子でしたが、いつもより笑顔の多いあいさつ運動となりました。

入間市は平成25年度から文部科学省の委託を受けて小中一貫教育を研究しています。黒須小・黒須中学校は、平成27年11月6日（金）に研究発表をします。

MEMO

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

新入生一中小

小中一貫通信

豊かな心とやる気・自信をはぐくむ学校

平成27年6月25日
入間市立黒須小学校
学校長 武藤 敦

今年度も小中一貫がスタート

小中一貫教育に関する取組が今年度もスタートしました。黒須小中の教員が連携を深め、協力体制の確立を目指すことにより、落ち着いた学校、わかる授業の推進を図っていきます。小・中の学校間の接続をさらに円滑に推進できるよう取り組みを進めます。これまで、黒須中学校との交流を行ってきましたが、さらにその内容の充実を図っていきます。

小中一貫あいさつ運動

黒須小で毎月10日に行っているあいさつ運動に今年度も中学校が参加して行きます。5月8日(金)は黒須中のバレー部、吹奏楽部、野球部の生徒も参加してくれました。1日のスタートを元気なあいさつで始めることは、子どもたちにとっても素晴らしいことだと思います。

今年度は、6月、7月、9月、10月、11月が小中合同で行います。



おはよう
ございます！！

ユニホーム姿で参加

